



ナミビア通信

JICA 青年海外協力隊
2023 年度 I 次隊
エロンゴサ小学校
吉野 葵
2025 年 4 月 第 30 号

皆さんこんにちは。ナミビアの小学校で先生をしている吉野です。
皆さん入学・進級おめでとうございます。今頃日本は桜が満開でしょう
か。ナミビアでは桜は見られませんが、桜のような美しい木があ
ります。「ジャカランダ」という木です。8～9月の気温が高くなる頃
から紫色の花をつけ始め、満開になるとすごく綺麗です。



さて、今日は今まで紹介していなかった私のナミビア生活の様子について書いていこうと思います。

吉野先生のナミビア生活の様子

① どんな家に住んでいるの？

写真の左側に写っている大きな家は、私の家の大家さんの家です。その大きな家の隣にあるグレーの小さな家が私の住んでいるところです。見た目は小さいですが意外と奥行きがあるので、私1人で住むにはちょうどよい大きさでとても過ごしやすいです。隣に住んでいる大家さん一家は、いつも私を気にかけて何かあると助けてくれる親切な方々なので、とても恵まれた環境で暮らせているなと思います。



↑ 大家さんの家と私の家



↑ ドアの前の鉄格子

日本に比べると治安がよいとは言えないため、防犯には特に気をつけて暮らしています。ドアの外側に鉄格子をつけたり、窓が開くとアラームがなるようにしたり、鍵を何重にもつけるなど、防犯面を強化しています。

② 食事はどうしているの？

基本的に毎日自炊をしています。電気コンロとオーブンを学校から借りているので、それを使って調理しています。ナミビアの主食であるパップや、スーパーに売っているパスタなどは簡単に調理ができて便利です。日本食が恋しくなった時は、味噌汁、だし巻きたまご、お好み焼きなどを作っています。



↑ 電気コンロとオーブン



↑ お好み焼き



↑ ソース

お好み焼きソースは売っていないので、プラム&ソイソースに塩胡椒を混ぜたもので代用しています。これでお好み焼きソースが再現できるという発見をした時は感動しました。

③お風呂は？

シャワーがあるので、そこで頭や体を洗っています。湯ぶねはないのでお湯につかることはできません。お湯はギザと呼ばれる機械で作られますが、なぜかギザが頻繁に壊れるので、これまでお湯が使えた期間は半年もありません。でも水のシャワーにも慣れたので冬でも水で全身を洗っています。おかげで日本の学校のプールにある、あの「地獄のシャワー」には余裕で耐えられそうな体質になりました。



↑家のシャワー

④洗濯や掃除は？

洗濯機はないので、毎日バケツを使って手洗いをしています。ナミビアは日本に比べて乾燥しているので、洗濯機で脱水したり、乾燥機で乾かしなくても、洗ってそのまま干しておけば1日で乾きます。

掃除は、ほうきと塵取りで砂やほこりを集め、週に1回ほど雑巾がけをしています。日本の家と違って、ドアや窓、床と壁の隙間など、色々な場所に隙間があり、そこから砂や虫などがたくさん入ってくるので、掃き掃除は頻繁にしないと部屋が砂だらけになります。

また、掃除機や洗濯機などは電化製品店などで売っていて買おうと思えば買うこともできます。家に洗濯機や掃除機があるという人もいますが、持っていない家庭の方が多いような気がします。



↑手洗い洗濯の様子



↑洗濯物を干している様子



↑いつも使っている掃除道具

⑤電気や水には困らないの？

停電や断水は時々ありますが、困るほど頻繁にはないので、ありがたいことに電気や水にはほとんど困らない生活をさせてもらっています。断水した時は、写真のようにペットボトルにためておいた水でシャワーを浴びています。停電した時は、充電式のライトを使っています。



↑水をためている様子



↑充電式ライト



↑雨漏りや浸水の様子

今年は、例年に比べて雨が多
いおかげで、断水することが
全くありません。むしろ、大
雨による雨漏りや浸水で部屋
の中が水だらけになって困る
ほど、水には恵まれています。

ナミビア通信しつもんフォーム

ナミビア通信を読んで、気になったことや質問したいことがあれば、ギガタブで右のQRコードを読み取ってみてください。どんな質問でもコメントでもOKです！

ホームページ
上では公開を
控えさせてい
たきます。